

<家庭科 第3学年 内容のまとまりごとの評価規準について>

1. 私たちの消費生活（4～7月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできている。 ・消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。	・物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・身近な消費生活について、自立した消費者としての責任ある消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・衣食住の生活よりよい生活の実現に向けて、金銭の管理と購入について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・衣食住の生活よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
・定期テスト、小テスト等 ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（レポート、作品等）	・定期テスト、小テスト等 ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（レポート、作品等）	・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（レポート、作品等） ・振り返り（自己評価、相互評価）

2. 環境に配慮した消費生活（9～10月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・自分や家族の消費生活の中から問題を見いだして課題を設定し、その解決に向けて環境に配慮した消費生活を考え、計画を立てて実践できている。	消費生活・環境について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現に向けて、消費生活・環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
・定期テスト、小テスト等 ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（レポート、作品等）	・定期テスト、小テスト等 ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（レポート、作品等）	・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（レポート、作品等） ・振り返り（自己評価、相互評価）

3. 生活を豊かにするための布を用いた製作（11～2月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・製作する物に適した材料や縫い方について理解し、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできている。	資源や環境に配慮し、生活を豊かにするために布を用いた物の製作計画についての問題を見いだして課題を設定し、解決	よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り

	策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
・定期テスト、小テスト等 ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（レポート、作品等）	・定期テスト、小テスト等 ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（レポート、作品等）	・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（レポート、作品等） ・振り返り（自己評価、相互評価）